

2019年11月1日

当院の若年肺NTM症の検討

京都第一赤十字病院呼吸器内科では、若年非結核性抗酸菌症の患者様の基礎疾患などの臨床背景を調査し、高齢者肺非結核性抗酸菌症患者様と違いを明らかにする研究を行っております。

実施にあたり京都第一赤十字病院倫理審査委員会の審査を受け、研究機関の長より適切な研究であると承認されています。

研究の目的

40歳未満の肺非結核性抗酸菌症患者様について、基礎疾患、原因菌、画像など臨床背景を検討します。また近年増加の著しい高齢者の肺非結核性抗酸菌症患者様の臨床背景との違いを検討し、若年者で発症する要因を検討いたします。

研究の方法

対象となる方について

2010年1月1日から2019年9月30日までに当院で新たに診断された肺NTM症患者様を対象とします。

研究期間：倫理審査委員会承認後から2021年3月31日

方法

当院呼吸器内科において2010年1月1日から2019年9月30日までに当院で新たに診断された患者様を対象とし、BMIや基礎疾患、画像所見、原因菌などを診療録より検索します。この中で40歳未満と40歳以上の肺非結核性抗酸菌症患者様の基礎疾患や画像などの違いについて診療録より検索し比較検討いたします。

研究に用いる試料・情報について

情報：病歴、カルテ番号、画像、等

個人情報の取り扱いについて

研究のために当院で集めた情報は、この研究に使用する際はあなたのお名前の代わりに研究用の番号を付けて取り扱います。あなたと研究用の番号を結びつける対応表のファイルにはパスワードを設定し、セキュリティーのかかったインターネットに接続できないパソコンで管理します。このパソコンがある部屋は、入室が管理されており、第三者が立ち入ることができません。この研究で得られた情報は個人情報管理者（京都府立医科大学大学院 感染症態学 教授 中屋 隆明）および個人情報分担管理者の責任の下、厳重な管理を行います。

情報の保存および二次利用について

カルテから抽出した情報は原則としてこの研究のために使用し、研究終了後は、カルテから抽出した情報は学会・論文発表後 5 年間保存させていただいた後、研究用の番号等を削除し廃棄します。ただし、他の研究への応用の可能性について承諾をいただいた試料については引き続き厳重に保管され、新たな研究への再利用について、倫理審査委員会においてその可否が審査されます。

研究組織

研究責任者、研究代表（統括）者：

京都第一赤十字病院 呼吸器内科学 部長 平岡 範也
医長 辻 泰佑

お問い合わせ先

患者さんのご希望があれば参加して下さった方々の個人情報の保護や、研究の独創性の確保に支障が生じない範囲内で、研究計画及び実施方法についての資料を入手又は閲覧することができますので、希望される場合はお申し出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、2020年1月31日までに下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

京都第一赤十字病院 呼吸器内科

職・氏名 医長 辻 泰佑 電話：075-561-1121